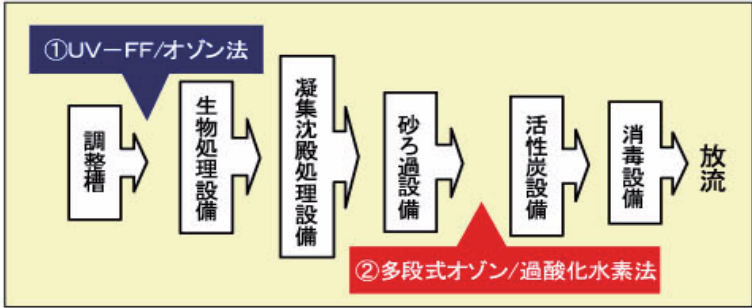


技術情報シート

1. 技術の名称	最終処分場の浸出水の高度処理(タクマ 促進酸化処理システム(ダイオキシン類除去装置、COD 除去装置))
2. 技術の内容	処分場の浸出水処理工程に処理性能を向上させるために、紫外線・オゾン又はオゾン・過酸化水素等で促進酸化を行う
3. 技術の概要	【技術の目的・用途】 浸出水の高度処理 【技術の特長】 UV・オゾン法は調整槽後流に設置してダイオキシン類などを分解する。UV ランプは処理水と接触しない流下膜反応型を用い汚れ付着が少なく、メンテナンス容易、膜が薄く効率が良い。多段式オゾン/過酸化水素法は砂ろ過の後に設置してダイオキシン類、色度等の放流水質が向上する。多段式オゾン/過酸化水素を生物処理と組み合わせることで COD 除去にも効果的となる。  浸出水処理システム 例 【実績】 Y町 23 m³/d、N町 60 m³/d 【価格又はその問い合わせ先】 株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895
4. 技術の分類	
①用途分類	最終処分場
②対象廃棄物	その他(最終処分場浸出水)
③提供役務	プラント建設、機械・機器販売、廃棄物処理サービス、技術提携・供与、環境影響評価、調査・データ処理、その他
5. 本技術に関するサービス提供が可能な国	基本的には国・地域を限定しません
6. 検索キーワード	最終処分場浸出水、促進酸化、ダイオキシン類、分解除去
7. 問合せ窓口・担当者	株式会社 タクマ 企画・開発センター 東京技術企画部 担当：宇野 晋 電話：03-5822-7894(直通) FAX:03-5822-7895